



士別ロータリークラブ

創立 1960・3・24 RI第2500地区

Vol. 12 No. 2688

2019-2020年度国際ロータリーテーマ



2019-2020年度 国際ロータリー
会長 マーク・ダニエル・マローニー

RI HP <https://www.rotary.org/ja>
2500地区ホームページアドレス <http://rid2500.jp/>

2019-2020年度士別ロータリースローガン
地域に根ざそう奉仕の力で



士別河川防災ステーション (天塩川河川敷)
2005年会報から 画: 百瀬達夫元会員

- 例会場 / 士別グランドホテル
- 例会日 / 毎週月曜日 12:10~13:10
- 事務所 / 士別グランドホテル TEL 0165-23-1234
- 会長 / 近井孝義 ■ 副会長 / 谷 温恵
- 幹事 / 但木行久

士別ロータリークラブ HP <http://www.douhoku.jp/sibeturc/>

今日のプログラム

第2772回例会 2019年10月21日(月) 普通例会

前回(10月7日)の記録 ・ 普通例会

- ・ 司 会 伊藤優市 会場監督
- ・ 齊 唱 奉仕の理想
- ・ 本日の出席 会員47人 出席36人 出席率: 76.59%
- ・ 本日の欠席 相山佳則、江端建之、加藤 博、近藤峯世、鈴木 勉、田中道也、深尾幸夫、細川博司、水田孝志、藤吉敏博、大江智信

- ・ メークアップ
- ・ ビジター
- ・ ゲスト

- ・ ニコニコBOX 山下卓巳、国森和麿 (以上誕生祝い)

累計 123,000円

例会予定

■ 10月例会【経済と地域社会の発展月間・米山月間】

- 10月7日(月) 例会・理事会
- 10月11~12日 地区大会
- 10月14日(月) 休会(法定休日: 体育の日)
- 10月21日(月) 例会
- 10月28日(月) 夜間例会

■ 11月例会【ロータリー財団月間】

- 11月4日(月) 休会(法定休日: 文化の日)
- 11月11日(月) 例会・理事会
- 11月18日(月) 例会
- 11月25日(月) 夜間例会

「ロータリーって何？」と聞かれたら？

(ロータリーって何ですか?) こう尋ねられたら、皆さんはどう答えますか? My ROTARYに参考になる事が出ていましたので紹介します。

この質問に、わかりやすくシンプルに答えるためのヒントとなるのが、ロータリーの3つのエッセンスです。

1、リーダーのネットワーク例として、

・わたしたちのロータリークラブには、より良い地域社会をつくりたいと考える、行動志向の有志が集まっています。

・ロータリークラブでは、地域社会のリーダーが集まり、地元地域が抱える問題やニーズに取り組んでいます。

・世界中のロータリークラブでは、会員がリーダーシップを発揮して、地域社会のさまざまなニーズに取り組んでいます。

2、アイデアを広げるとして、

・ロータリーには、職業人や地域社会のリーダーが集まり、それぞれの職業の知識や考え方を生かして、より良い地域づくりに取り組んでいます。

・ロータリーでは、クラブのミーティング、大会、ボランティア活動、親睦イベントなど、大勢の仲間との交流を通じて、多様な考え方を学ぶ事ができます。

・ロータリーでは、会員それぞれが自分の知識や経験を生かして、ボランティア活動や海外での支援活動を行っています。

3、行動する例として

・ロータリーの会員は、環境への取組み、ポリオ撲滅への支援、より良い街づくりなど、地域に根づいた草の根活動をしています。

・ロータリーでは、各クラブが主体制を持って奉仕活に取組み、世界中の地域社会に少しずつ変化をもたらしています。

・地元でのボランティア活動から、発展途上国での支援活動まで、ロータリークラブは、世界中の地域社会に持続可能な変化をもたらすために活動しています。

「ロータリーって何？」という質問へシンプルな答えを出すことは、「ロータリー活性化」の取りくみの大切な一部です。ロータリーのエッセンスを効果的に伝えることで、ロータリーへの理解が深まり、参加したいという気持ちも高まるでしょう。と書いてありましたがそう簡単な事だとは、思いませんがきっかけにはなると思います。

ロータリーの価値観

- ・生涯にわたる友情をはぐくむ
- ・役束を守り抜く
- ・多様な考えを取り入れる
- ・リーダーシップと職業の専門知識を生かして地域の課題に取り組む。

以上の事がMY ROTARYに出ていました。

■幹事報告

但木行久幹事

- 1) 10月のロータリーレートは1ドル108円
- 2) 本日、10月号ガバナー月信、ロータリーの友を配布致しましたのでお持ち帰り下さい。
- 3) 今週、11日、12日に第2500地区地区大会が釧路で開催されます。午前11時50分から本会議となっています。
- 4) ガバナー事務所より、2020年6月にホノルルで開催されます国際大会のパンフレット、申込用紙が届いています。回覧ボックスに入れておきますので、ご覧ください。
- 5) 来週14日は体育の日で休会となっています。
- 6) 本日例会終了後、理事会を開催致します。理事「役員の方は御出席をお願いします。

■理事会報告 (10月7日)

●主な報告

- ・10月1日現在の会員数 47人
- ・メイクアツプ対象=9月20日「人の波・旗の波」

●主な協議事項

- ・ファミリーパーティーについて (12月9日)
- ・パスト会長会総会について

■新入会員卓話 (プログラム委員会)

●山崎貴弘会員=車関係の話をしたと思います。トヨタ車販売は4社ありますが、来年4月から全店で併売化が実行されます。今、4社では専売車があり、そこでしか買えない車が用意されています。トヨタならクラウン、ランクル、トヨペットならハリアー、ハイエース、カローラならカローラ、ネッツならベルファイアなどです。この垣根が取り外され、どこの販売店でもトヨタの車が買えるようになります。来年5月からのスタートで、トヨタ販売店間での競争も激しくなるかもしれません。4チャンネルの販売網は維持するとの発表がありましたが、今後、もしかしたなら統合が進むことも考えられそうです。

ちなみにこの士別地区(士別、剣淵、和寒)でどんな車が売られているかということ、今年1月から8月までのデータによると輸入車含め登録は389台です。このうちトヨペットが68台、トヨタ53台、日産41台、ネッツ25台です。

車種別にみると、日産のエクストレイルが22台でトップ。次いでスリウス21台、ボクシー15台です。7位にRAV4が13台で入っており、エクストレイルの強力な競合車です。今後はトヨペットでも販売に力を入れてみたいと思っています。

旭川トヨペット(士別)の1月~9月でもっとも売れたのがサクシードのバンでした。上位に商用車が多いのは、旭川トヨペットのお客様に法人が多く、このような集計が出るのかと思います。(以下、人気の装備品のお話などがありました)



会場前で記念撮影

釧路の地区大会には18人が参加しました。

大会後は懇親会が行われ、海の幸を堪能しました。

その後の2次会ではカラオケのないジャズバーで、釧路の夜を和やかに楽しみました。



地区大会での贈呈・受賞